

証券コード：6462

RIKEN
株式会社リケン

株主の皆様へ

第97期 報告書

2020年4月1日▶2021年3月31日

トップメッセージ



代表取締役会長（CEO）

伊藤 薫

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、当社は2021年3月31日をもって第97期の決算を終了しましたので、ここに報告書をお届けして、事業の概況についてご報告申し上げます。何卒ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2020年度は年度初から新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、全世界で経済活動に大きな影響を与えました。

当連結会計年度における世界経済は、欧米は第3四半期以降は回復が見られましたが、第2四半期の大幅減をカバーしきれず、通期では前年度比マイナス成長となりました。中国は新型コロナウイルス感染症の抑え込みが功を奏し、2020年度のGDPは前年度比+2.3%となり、プラス成長を維持しました。

わが国経済は、第2四半期、第3四半期は回復が見られましたが、第4四半期は再びマイナス成長となり、通期では前年度比4.6%減となりました。

当社グループと関連の深い自動車産業の通期（日本、インドは4月～3月、それ以外は1月～12月）の世界合計の生産台数は前年同期比約15%の減少となり、日本も約16%の減少となりました。

このような状況のなか、当連結会計年度における当社グループ売上高は、上期の大幅落ち込み後、下期は国内外ともに回復し、年度合計では69,720百万円（前年同期比17.5%減）となりました。利益面では、販売減が大きく影響するなかで経費削減をはじめ様々な合理化策を推進したことから下期からは損益が改善し、営業利益2,728百万円（前年同期比47.9%減）、経常利益4,323百万円（前年同期比27.5%減）と黒字を確保しましたが、前年比では減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、希望退職者募集に伴う費用などを事業構造改革費用として特別損失に計上したこと等により1,880百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

期末配当につきましては、最近の業績および配当性向などを総合的に勘案し、1株当たり55円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
2021年6月

連結財務ハイライト

売上高
697億20百万円
前年同期比17.5%減



営業利益
27億28百万円
前年同期比47.9%減



経常利益
43億23百万円
前年同期比27.5%減



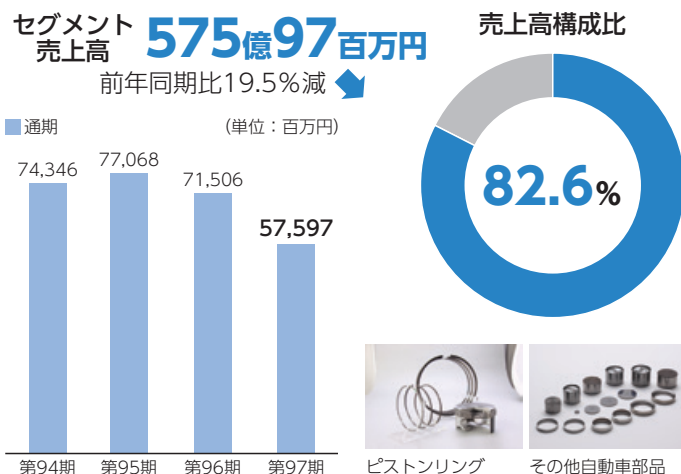
親会社株主に帰属する当期純利益
18億80百万円
前年同期比46.5%減



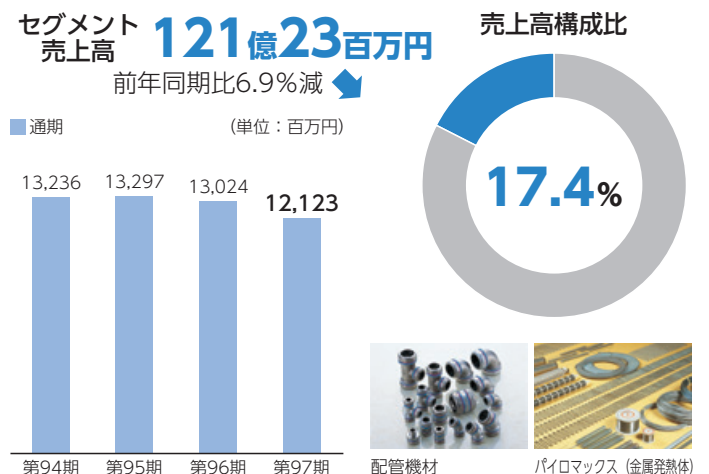
事業別の概況

当社グループは、生産・販売体制を基礎とした製品別セグメントから構成されており、製品の内容、製品の販売市場等の類似性を基に、ピストンリング、カムシャフト等の「自動車・産業機械部品事業」を報告セグメントとし、「自動車・産業機械部品事業」に含まれない配管機器事業、EMC事業及び熱エンジニアリング事業等を「その他」の区分としています。

自動車・産業機械部品事業



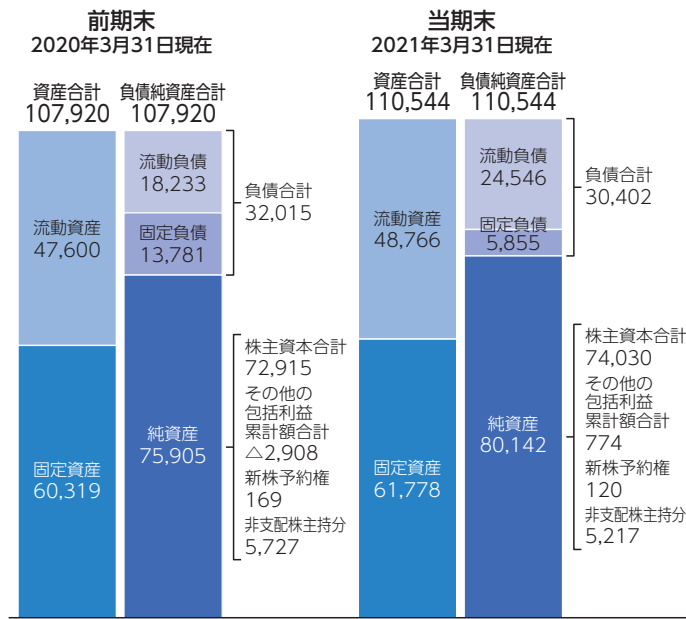
その他事業



連結財務諸表

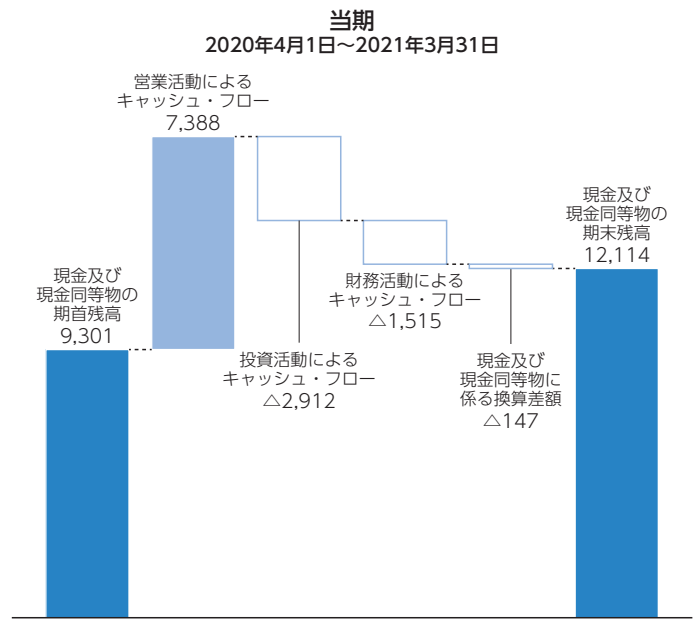
連結貸借対照表

(単位：百万円)



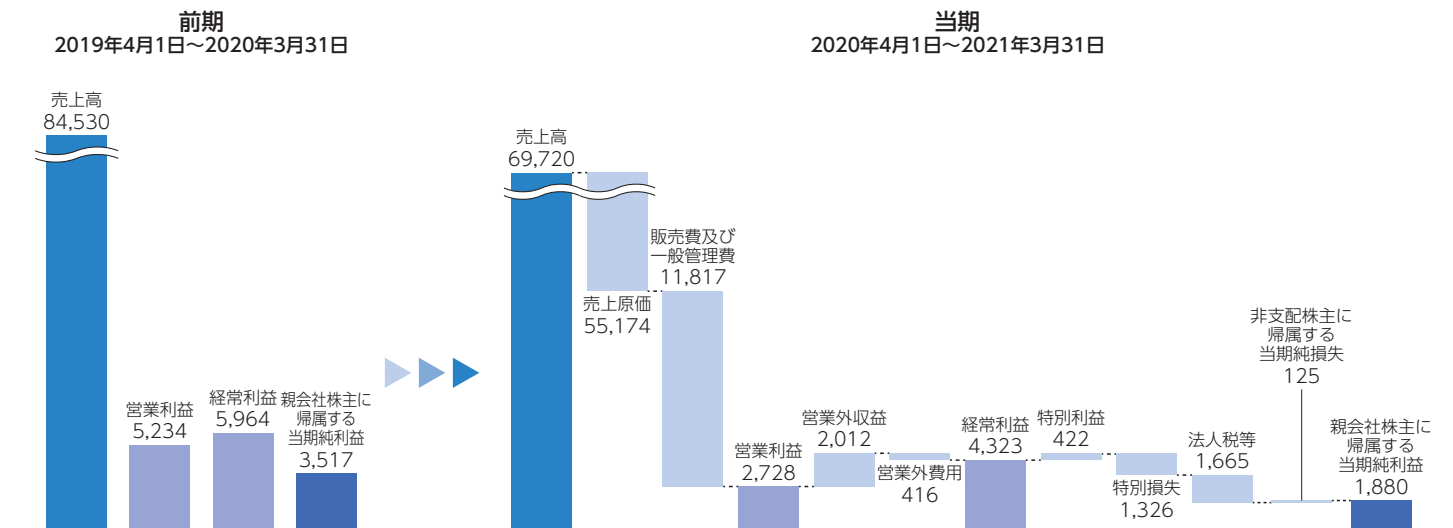
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)



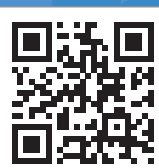
連結損益計算書

(単位：百万円)



ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に当社をより深くご理解いただくため、最新の情報をはじめ、IR資料、業績・財務データ、技術情報など様々な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://www.riken.co.jp/>



リケンのグローバル展開



会社の概要

創業 1927年
 設立 1949年12月
 資本金 85億7千3百万円 (2021年3月31日現在)
 従業員数 1,260名 (2021年3月31日現在)

【主要な事業内容】

下記製品の製造及び販売

当社グループは、ピストンリング、カムシャフトをはじめとした自動車・産業機械部品と鋼管・ステンレス管用継手、電波暗室、電熱線等のその他産業向け製品の製造・販売を主要な事業としており、国内及び海外にてグローバルに展開しております。

- 自動車・産業機械部品事業部門
ピストンリング、カムシャフト、バルブリフター、バルブシート、シールリング、素形材部品等
- その他
鋼管用継手、ステンレス管用継手、電熱線、工業炉、電波暗室、電波吸収体等

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 20,000,000株
 発行済株式総数 10,648,466株 (自己株式685,072株を含む)
 株主数 9,442名 (前期末比1,561名増)
 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	647,600	6.50
株式会社みずほ銀行	486,350	4.88
日本生命保険相互会社	428,955	4.31
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	385,400	3.87
株式会社第四北越銀行	320,242	3.21
三井住友信託銀行株式会社	261,700	2.63
日立金属商事株式会社	256,475	2.57
株式会社三菱UFJ銀行	255,327	2.56
リケン柏崎持株会	207,945	2.09
損害保険ジャパン株式会社	190,100	1.91

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

役員状況 (2021年6月25日現在)

取締役	代表取締役会長 (CEO)	伊藤 薫
	代表取締役社長 (COO)	前川 泰則
	取締役 常務執行役員 (CTO)	渡辺 孝栄
	取締役 常務執行役員	大橋 尚治
取締役 監査等委員	社外取締役	平野 英治
	社外取締役	田辺 孝二
	取締役 常勤監査等委員	国元 晃二
	社外取締役 監査等委員	岩村 修
執行役員	社外取締役 監査等委員	本多 修
	常務執行役員	滝澤 昭義
	常務執行役員	山口 雅昭
	執行役員	大矢 裕之
	執行役員	坂場 秀博
	執行役員	小林 弘幸
	執行役員	大橋 登志夫
	執行役員	岡部 佳哉
	執行役員	前田 和則
	執行役員	浜中 洋一
執行役員	東城 直樹	
執行役員	佐久間 一久	

株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
 (なお、中間配当を行う場合は9月30日)
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国の各支店で行っております。
 公告の方法 当社の公告は電子公告(当社ホームページ)により行います。
<https://www.riken.co.jp/>
 ただし、電子公告によることができないときは日本経済新聞に掲載して行います。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。